## セッション8:地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

### 地域研修・校内研修案を考えましょう

2月 4日(木) 愛知 会場 ( I )グループ						
地域研修・校内研修の概要						
1	目的	情報モラル教育の考え方や方法を理解する。 生徒と保護者の実態を知る。 すべての教員が、すべての教科等で情報モラル教育を実施できるように する。				
2	研修対象者	一般教員				
3	研修種別	悉皆研修				
4	回数・実施時期 (年間計画)	年間2回 ① 1学期 中間考査時 ② 2学期 中間考査時				
5	研修時間	60分×2回				
6	具体的内容	新入生保護者説明会時 生徒用 保護者用のアンケート配布 ① 現状把握と問題意識の共有 情報モラル教育の基本理念 ② 教材内容例と指導事項				
7	教材	「5分でわかる情報モラル」 新入生 保護者の情報アンケート集計結果 プレゼンテーション 情報モラル指導者研修ハンドブック				
8	研修形態	<ul><li>① 講和</li><li>② 実技演習</li></ul>				

		分	研修内容・活動	資料等
		10分	ビデオ 「5分でわかる情報モラル」	
			http://sweb.nctd.go.jp/5min_moral/index.html	
		10分		
			基本理念と指導についてスライドを使用して説	
			明 セッション3 スライド 4~10	・新入生 保護
				者の情報アンケ
		5分	アンケート結果の報告	ート集計結果
			① 現状分析	・プレゼンテー
		10分	② 課題の発見	ション
			具体例の紹介	
		20分	(裏サイトチェッカー プロフ等)	・情報モラル指
			③ 課題への対応	導者研修ハンド
			指導者研修ハンドブック P10~25 の紹介	ブック
		5分		
			まとめ カウンセリングの方法	
			指導者研修ハンドブック p32~33	
	1 D 0 B B D		一人で抱え込まない	
	1回の展開案		NW 組織体制の構築	
9	(メモ程度で		早期発見	
	可)		保護者の協力要請	

# 5分でわかる情報モラル

- http://sweb.nctd.go.jp/5min\_moral/index.html
  - H19 文部科学省·CEC
- 情報モラル指導セミナー用教材
- 教員研修向けのビデオ解説集
  - 情報モラルの概要
  - 情報モラル指導内容指導方法



# 「情報モラル」という言葉の内容

### 「情報モラル」の二領域

#### 情報倫理(心を磨く領域)

- •「相手を思いやる気持ち」
- •「自分の言動(発信)に責任を持つ」など

#### 情報安全(知恵を磨く領域)

- •「個人情報の保護」
- •「なりすましの危険から身を守る」など

# なぜ情報モラルが必要とされるのか(1)

従来の日常モラルでは解決できない新たな課題やより慎重な 判断を要する局面が生まれる

→情報社会で求められる新しい課題への対応

「技術開発の進歩のスピードが急速なために、既存の法律や社会制度では想定されていなかった新たな場面に直面する機会が増えている。このような状況の下で社会の一員として適正に活動していくためには、既存のルールやマナーを理解することに加えて、新たな場面に対応して新しいルールやマナーの在り方などを考えていける力を養う必要がある。」

「新情報教育に関する手引き」(2002)

# 情報モラルの内容(3)

情報モラルの内容と目的

#### 情報倫理(心を磨く)

相手を思いやり発信に責任を持つ ルールやマナーを守る

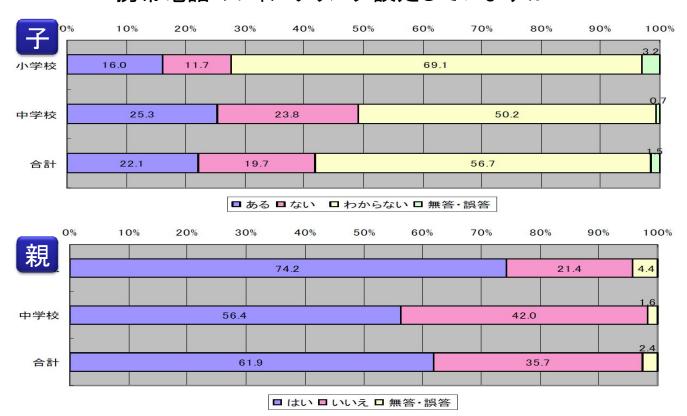
## 正しい判断力

情報モラルの実践力

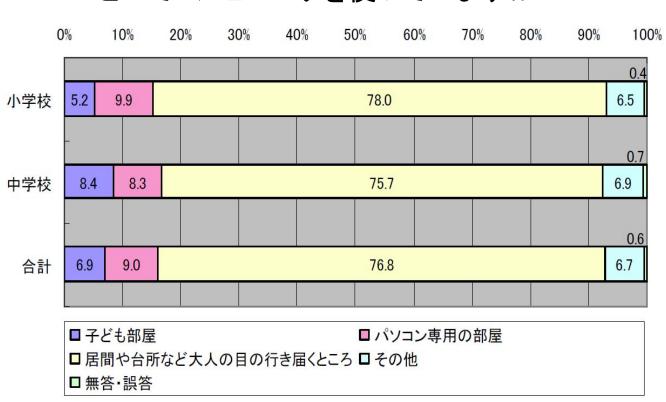
#### 情報安全(知恵を磨く)

情報社会の特性の理解 情報と安全に向き合う方法

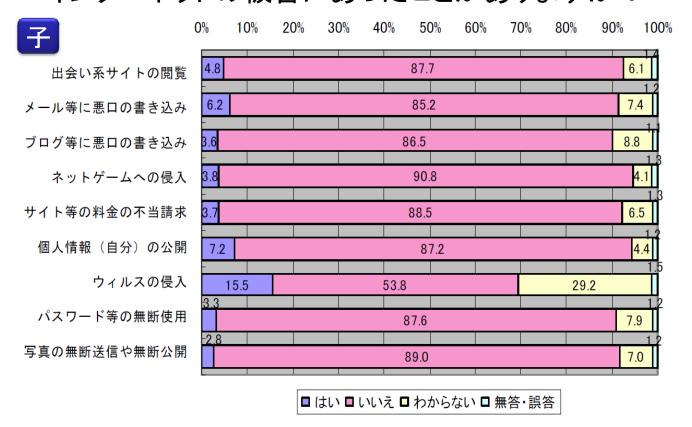
### 携帯電話のフィルタリング設定していますか?



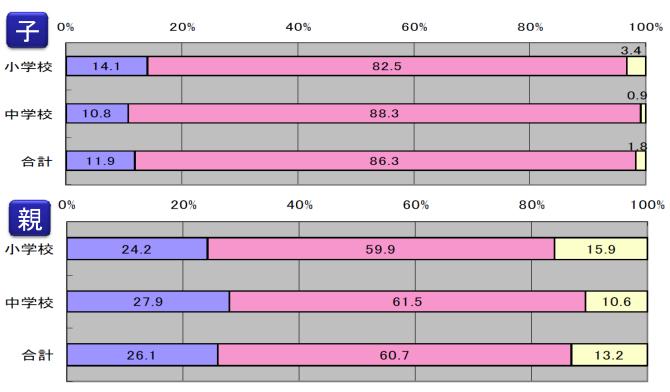
# どこでコンピュータを使っていますか?



# インターネットの被害にあったことがありますか?

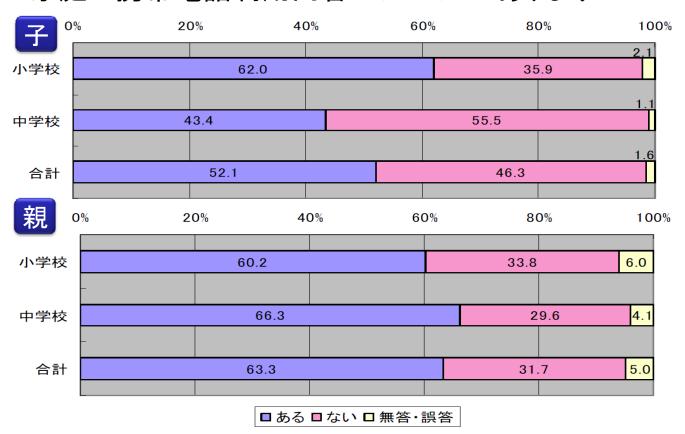


# 家庭で利用時間・回数のルールがありますか?

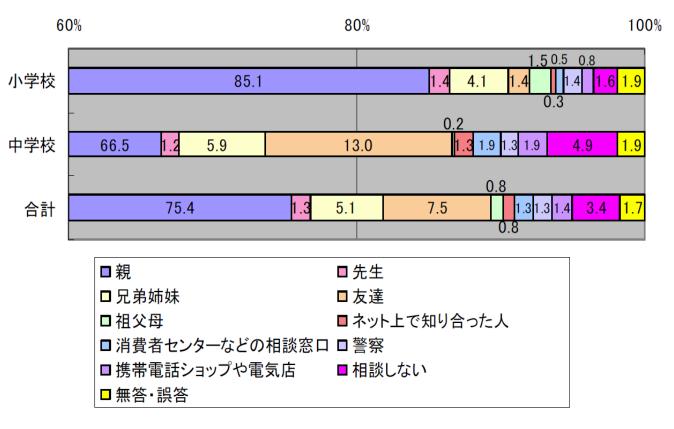


■ある■ない■無答・誤答

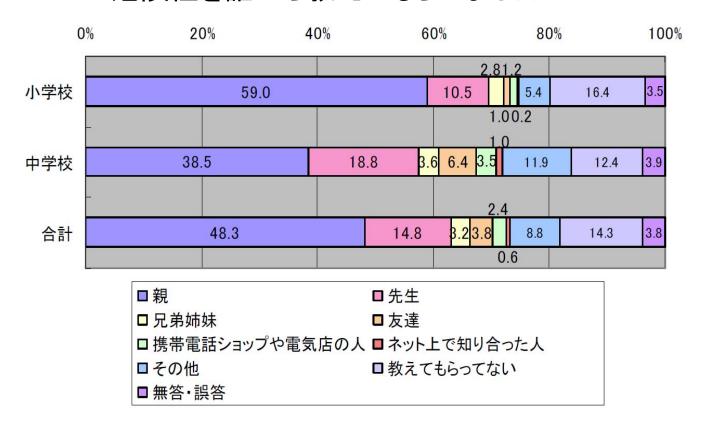
# 家庭で携帯電話利用内容のルールがありますか?



# 誰に相談するのが一番いいですか?



# 危険性を誰から教えてもらいましたか?



## ケータイ・パソコンがあれば広がる・つながる便利な世界!



インターネットで調べ学習



メールでいつでも コミュニケーション



ケータイ・パソコンから ネットショッピング



ケータイでいつでも安全確認



ケータイ・パソコンでできること, いっぱい!

# でも・・・こんなこともある世界!









# 情報モラル指導者養成研修ハンドブック

- http://www.cec.or.jp/monbu/H21jmoralpdf/handb ook.pdf
  - H21年 文部科学省·CEC
- 内容
  - 統括的な指導事項
  - 校内研修実施カリキュラムの設計
  - 校内研修の指導方法



## ネットいじめへの対処法

## 1)早期発見, 児童生徒・保護者からの相談受付

- 担任や生徒指導担当にいつでも気軽に相談してよいことを 伝え、まずは学校に相談してもらうようにする。
- ・児童生徒の「いつもと違う」というネットいじめの兆候を見逃さないようにしたり、問題のある書き込みをネットパトロールで探したりして、早期発見を心がける。

# 2)書き込み内容の確認と証拠保全

- 誹謗中傷などの書き込み内容を確認し、書き込みをプリントアウトしたり、携帯電話の場合には画面の写真を保存して証拠保全をする。
- 掲示板のアドレスやメール送信元のアドレス、メール本文も、 削除せずに保存する。

## ネットいじめへの対処法

## 3)掲示板の管理者に削除依頼

・当該掲示板の「利用規約」等を確認し、削除依頼を行う。 必ず書き込み箇所のURL・削除依頼理由を記載し、簡潔な 内容とする。

## 4) 掲示板等のプロバイダに削除依頼

・掲示板の管理者が削除に応じてくれない場合は、掲示板 サービスを提供しているプロバイダに、削除依頼のメールを 送ります。3)と同じようにURL・依頼理由を添えて、書き込 みて、書き込み削除と通信記録の保存を依頼する。

## ネットいじめへの対処法

# 5)加害者への指導と被害者へのフォロー (保護者連携)

- ・加害者の特定に努め、加害者に適切に指導すると共に、 被害者へのフォローを行う。その際、保護者との連携を図 るを図るようにする。
- 加害者が校外であった場合には、相手先に指導と事後 報告を依頼する。

# ●犯罪被害の場合には、警察等へ連絡

ネット詐欺や性犯罪等、犯罪被害に遭っている場合には、 警察のサイバー犯罪担当や国民生活センター等に連絡し、 その後の対応について相談する。

# 環境づくり

- ・ネット社会の進化、変化、流行、問題点の情報収集を欠かさない。
- ・ネット社会のトラブルは一人で抱え込むケースが多い。トラブルに 巻き込まれたときに相談できる人やルートを明確にしておく。
- ・日頃の親子関係、友人との関係、教師との関係を大切にすることが一番の環境。
- 学校では、トラブルに巻き込まれたときに相談を寄せてくれる 人間関係をつくる。
- 管理職、生活指導担当、情報担当、タウンセラー、担任などの ネットワークや組織体制をつくっておく。
- 相談室など、カウンセリングを受ける場所を確保する。